



むかい

学校教育目標

- ・かしこく ・やさしく
- ・たくましく ・なかよく

縁

校長 川添 倫義

10月7日（木）、8日（金）に、6年生が日光・湯元方面へ修学旅行に行ってきました。昨年、宿泊学習（自然の教室）ができなかった児童たちなので、小学生として唯一の機会が実施できて良かったです。すれ違う旅行者と挨拶を交わしたり、ハイキングの途中で落ちているゴミを拾ったりする姿が見られ、感心しました。東照宮の鳴龍の声にびっくりした表情、「美味しい、美味しい」と言って食事をする姿、いろは坂を登りながら、バスから見える景色に思わず口に出た「わあ～、すご～い。」という声、トンネルを抜けて目の前に壮大に見える華嚴の滝を眺める目、薪の炎を見つめたり、楽しそうに踊ったりしている湯の湖畔でのキャンプファイヤー、温泉から聞こえる楽しそうな声、晴天の空の下でのハイキング等、文化遺産に触れ、自然を満喫し、たくさんの思い出を作ることができたように感じました。

10月23日（土）には、「開校25周年記念大運動会」が行われました。天高い秋の青空の下、力いっぱい競技する姿や思いを込めて表現活動をする姿が見られました。閉会式では、「お互いの頑張りを尊敬し、喜べる人であってほしい。」と伝えました。また、「感染防止のために参観できなかったお家の方に午前中の競技で頑張ったことや見つけたことをみなさんの言葉で伝えてください。」とお願いしました。実施に係る、ご理解・ご協力ありがとうございました。

さて、11月4日は、今年度、開校25周年を迎える向小学校の開校記念日です。

校長室に、校章の由来と直筆の校歌の楽譜が掲げられています。

校章は、保護者や地域の方からの公募で寄せられた作品から、当時の1年生の保護者の方の作品が選ばれて、制定されたそうです。めざす学校像や校訓、地域の成り立ちや結びつきを3つの「向」を組み合わせて表されています。また、明花向遺跡や井沼方遺跡から出土した土器や鉄剣をデザインして組み込まれています。本校の地域が歴史的にも古くから開けた土地であったことが分かります。

校歌は、歌詞を東浦和に縁のある詩人の比留間美代子氏、作曲を本校6代校長の小川直美氏によって作られています。歌詞の中にも「古代の夢は」と書かれています。

地域や縁を大切にされる思いが、校章・校歌にも表れているなど感じます。